

第2次後志広域連合地球温暖化対策実行計画の実施状況について

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第16項に基づき、令和6年度の進捗状況について公表します。

1. 温室効果ガス排出量実績

対象年度	温室効果ガス排出量	削減率
令和3年度	14,900 kg-co ₂	(基準年度) —
令和6年度	12,594 kg-co ₂	△15%
令和8年度	14,155 kg-co ₂	(目標年度) △5.0%

2. 取り組み状況と評価

後志広域連合の事務・事業に伴う温室効果ガス総排出量は、令和6年度においては12,594kg-co₂となっています。また、エネルギー種別では電気が全体の53%を占め、次いで灯油33%、ガソリン14%となっています。令和6年度末で、基準年度である令和3年度と比較して、15%減少となりました。主な要因は、事務所内の電気設備をLED化したことによる電気使用量の減少と公用車のハイブリッド化です。

今後は、エコドライブの実施やカーエアコンの効率的な利用の徹底について周知し、職員一人ひとりによる省エネ活動を積極的に実践していきます。

また、照明を利用していない時間帯の消灯や事務機器の省エネモードの設定等については、概ね実行できており、引き続き実施していきます。